



三春中学校だより

メッセージ

発行日 平成31年 2月 1日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【三春中学校によろこそ！ ～“共に”学び、“共に”成長しましょう。～】

まだまだ、寒さの残る季節が続きますが、木々の枝先には、早くも小さなつぼみを見かけるようになりました。今日は、平成31年4月に三春中学校に入学予定の児童のみなさん、そして、その保護者のみなさんにおいでいただき、新入生説明会を開催いたします。

よろこそ、三春中学校へおいでくださいました。子どもたちには、これまで何度か三春中学校に足を運んでいただき、学校の様子を見てもらっていたところですが、今日は、入学予定の全児童のみなさんが集う初めての機会かと思えます。学校を知り、友達を知り、心がけること、大切にすることを知り、安心して中学校へ入学してきてください。みなさんの入学を心よりお待ちしております。

【三春中学校のめざすところは？ ～まず、そして、『教育目標』と「めざす生徒像」～】

○ まずはじめにお話したことです。

第一に考えていただきたいことは、一人ひとりの『命』というものを大切にしてほしい、『命』のかけがえのないやその重みを常に意識して生活してほしいということです。学校や教室という『みんなが生活する場』で、一人ひとりが自分を大切にすると同じく、他の人の気持ちや立場を大切にしたい学校生活を心がけていきましょう。

『教育目標』

『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

「めざす生徒像」

○ 「忠恕」：うるわしい心をもつ生徒

『忠恕』とは、ひたむきで、正直で、相手を思いやれる、優しく、美しい心のことです。それは、すべての三春中学校の生徒がめざす心です。日々の生活を、ひたむきに一生懸命送ってください。そして、自分と同じくらい、他の人の気持ちや立場を大切にしてください。相手の悲しみや苦しみを自分のことと捉え、優しさと思いやりの心をもってください。困っている人には手を差し伸べ、「大丈夫だよ。」と言ってあげてください。三春中学校の生徒は、そんな美しく、ひたむきで、優しく、うるわしい心をもった人に成長してほしいと願っています。

○ 「探究」：夢に向かって学び続ける生徒

『探究』とは、物事を冷静に見つめ、振り返り、自分が分かっていることと知らないことを自覚し、分からないことは調べ、人に聴き、友達と一緒に成長していこうとする気持ちと態度のことです。偽物と本物を見分ける力をつけることです。みなさんは、まだ成長の途中ですから、自分の知らないこと、わからないことは、必ず、自分で調べ、人に聴き、友達との教え合い、学び合いを通して共に成長していくことをめざしています。

○ 「必達」：心身を鍛え、未来を切り拓く生徒

『必達』とは、『よりよくやり遂げる』ことです。3月の卒業式では、45名の卒業生に『皆勤賞』というものを手渡しました。三春中学校の『皆勤賞』は、3年間1日も休まないばかりではなく、今日もしっかり勉強しようという気持ちで、先生方が準備した学習などに一生懸命取り組み、それが3年間続けられた人に伝達される、とても重要な賞です。やるからには、より質の高い勉強をめざし、みなさんの卒業のときには、充実感や達成感をもって、『皆勤賞』を受け取れるようがんばりましょう。

○ 『命の輝き』をそれぞれの心と体にもちましよう。

どんなものでもいい、三春中学校の生活の中で、『自分にはこれがある』というもの、そんな、『命の輝き』というものを見つけ、育てていってください。感謝の心であいさつし、スクールバスの座席を譲り、だめなことはだめと言ってあげ、笑顔を大切に、テストでトップをめざし、辛いことにこそ挑戦し、うれしいことは一緒に喜び、悲しいときには共に悲しみ、相手のよいところを見て、勉強や部活動に歯を食いしばり、手伝いをしっかりし、地域行事に参加し、約束を守り、『あったか言葉・励まし言葉』を使い、「ありがとう。」ときちんと伝え、花へ水をやり、清掃に真剣に取り組ましよう。

○ そして、こんなことも大切です。

がんばっても成果が出ず、疲れてしまったときは、先生や友達に、「助けて。」と相談してみてください。そう言えることも大切な勉強です。そして、相談すれば、必ず、先生や相手の人は応えてくれます。そうすることで、相談した方も、された方も、『共に』成長していけます。みなさんは、決して一人ではないのです。

○ 式にはいつもこう話します。

この三春中学校で学ぶすべてのみなさんが、「今日も楽しかった。」「一生懸命がんばった。」「三春中学校でよかった。」と言える三春中学校となるよう心から願います。

【三春中学校が心がけようとしていることは？ ～「校長の学校経営方針」より～】

(1) 基本方針 『命の輝き』共に、ひたむきに、そして、**こころ豊かに**！
～子どもたちのこころに、ひたむきさとこころの豊かさを届けよう～

三春町・三春中学校の教育に関わるすべての人たちが連携し合い、共に、生徒一人ひとりの『命の輝き』を求め、ひたむきに、よりよい学校づくり・こころ豊かな生徒の育成をめざし、命のかけがえのなさを土台に、よさを生かし、共に学び、よりよい生き方を追究し続けることのできる学校づくりに取り組むことにより、ひたむきで、こころ豊かな生徒づくりに取り組む。

2 めざす教師像

命のかけがえのなさの自覚のもと、教育に関わるすべての人たちが、ひたむきに、よりよい学校づくり・こころ豊かな生徒の育成をめざし、人生の先達として、生徒の可能性を信じ、生徒とその環境を深く見つめ、よさを生かし、認め、励まし、教師自身が建設的に語り合い、よりよい生き方について自ら範を示すことで、生徒と生徒、生徒と教師が共に成長していきけるような学校づくりをめざす。

3 不祥事防止

生徒を大切に、地域を大切に、かけがえのない家族を大切にできる教師をこころがける。

先生方自身がコミュニケーションを積極的にとり、一つのチームとして、ひたむきに、よりよい学校づくり・こころ豊かな生徒づくりをめざし、生徒のみなさんの可能性を信じ、人生の先輩として、生徒一人ひとりのよさを生かし、認め、励まし、よりよい生き方について自らお手本を示すことで、生徒のみなさんと共に成長していきけるような学校をめざしていきましょう。



【三春中学校の特色は？

～中学校再編後6年を経過します。～】

【学習は、自ら求めて、自ら動く、学年型教科教室方式での学びです。】

- 各教科が専用の教室をもち、生徒自らが移動して学習します。
- 自分が登校し、学活や道徳を学ぶ学級を確保し、“わがクラス”意識も育てます。
- その教科を「学びたくなる」、「好きになる」教科教室づくりに取り組んでいます。
- 授業の中で、「聴き合い」「学び合い」を促進し、“共に”成長をめざします。

【ホームベースは、生活の拠点、語らいの場です。】

- 「公共の場」での過ごし方、使い方を学び、集団や社会の一員としての自立を促します。
- 「教科」を学び、「生き方」を身につけるのに絶好の場です。
- 「友達がいるから今日も登校します。」不登校「0」をめざします。

【すべての活動は、主体性、責任感をもって取り組みます。】

- 週報、インフォメーションコーナーなどで情報を得、ホームベースで準備し、移動して学習します。
- 自習時間を作らず、教科の専門教師と常に学ぶため、時間割が変更されます。
- 二学期制（V期制）を採用し、ショートとロングでR・P・D・C・Aサイクルの実現をめざします。
第Ⅰ期「出会い・決意期」 第Ⅱ期「努力・熱中期」 第Ⅲ期「挑戦・向上期」
第Ⅳ期「感動・継承期」 第Ⅴ期「夢作り・感謝期」

【学校を内外に開き、みんなが思いを共有できる学校をめざします。】

- 学校の内外に情報を積極的に提供し、生徒・学校・保護者・地域が肩を組んで進める学校をめざします。
- 『命』を最優先に、すべての子どもたちに、安全・安心な環境を準備します。
- 困っている人に「大丈夫？」、困っている時に「助けて。」と自然に言える学校をめざします。

